

# 南三陸

お知らせ版

2016年5月15日発行  
編集・発行/南三陸町企画課

## 人権擁護委員をご存知ですか？

**守られていますか？ あなたの人権**  
人権擁護委員はあなたの街の身近な  
相談パートナーです

人権擁護委員は、地域住民の中から、人権問題に理解や熱意のある人たちが市町村の推薦を受け、法務大臣から委嘱（人権擁護委員の仕事をお願いすること）された人たちです。

人権擁護委員は、人権に関する相談を受けたり、幼稚園や小中学校で人権教室を開いて、命の大切さや思いやりの心についての理解を深めてもらうための活動をしています。

皆さんが、毎日の生活を営んでいく上で、これは人権問題ではないだろうかと感じたり、法律上どのようになるのかわからないため、困ったりすることがあると思います。このような場合は、ひとりで悩まずに、人権擁護委員にご相談ください。

相談は無料です。秘密は守られますので、安心してご相談ください。

◇**面接場所** 法務局またはその支局

◇**電話番号** みんなの人権110番 ☎0570-003-110

毎週水曜 昼12時30分～55分 FMラジオ

**みなさんぼ**

毎週水曜日12時30分から55分まで、南三陸町が提供するラジオ番組「みなさんぼ」をエフエム仙台にて放送しています。

パーソナリティーは庄子久子さん、出演は南三陸町の“みなさん”です。

復興に向けて、さまざまな場面で活動している町民や各種団体等へのインタビュー、観光情報等を放送します。リスナープレゼントがあるときも!?

みなさんどうぞお聴き逃しなく!

**問い合わせ** 企画課企画情報係 ☎46-1371

## 児童福祉月間

『その笑顔 未来を照らす 道しるべ』  
5月は、児童福祉月間です。

児童に対する理解と認識を深めるとともに、子育てに関する悩みや困りごととは、ひとりで悩まずにお気軽にご相談ください。

◇**相談・問い合わせ**

保健福祉課子ども家庭係 ☎46-1402

保健福祉課健康増進係 ☎46-5113

地域子育て支援センター ☎46-3042

## 「子どもの心のケアハウス」・ 「はまゆり教室」を開設

心のケアハウスとは？

東日本大震災の影響により心のケアや学習支援を必要とする小中学校の児童生徒に対して適切な支援を行います。心のサポート、適応サポート、学習サポートを主に行います。

悩み事がありましたら、お気軽にご相談ください。

◇**開設日時** 毎週火曜日から金曜日まで 午前9時から午後4時まで

はまゆり教室はどんなところ？

学校へ行けない状態が続いている小中学校の児童生徒のための教室です。

児童生徒の悩みをやわらげ学習意欲を高め、自立心や社会性などの育成を図って、児童生徒が学校へ登校できるよう支援をします。

(1) 安心して過ごそう（教育相談） 悩みや不安、進路等の相談をします。

(2) 楽しく過ごそう（体験活動） 読書、レクリエーション、散歩、社会見学等をします。

(3) 遅れを取り戻そう（学習活動） 基礎教科の学習を支援します。

◇**開設日時** 毎週火曜日から金曜日まで 午前9時から午後3時まで

（通室時間や通室日数については、本人の状態を伺い、保護者、本人と相談をして決めます。）

**問い合わせ** 子どもの心のケアハウス・はまゆり教室 ☎46-7740



# 復興へ、ともに ④

このコーナーでは全国の地方公共団体から南三陸町に派遣されている職員を紹介します。



**氏名** 岸田 哲夫

**派遣元** 鳥取県 湯梨浜町

**所属** 企画課（企画情報係）

昨年、地元で開催した講演会の中で「頼まれごととは試されごと」という話を聞きました。それからは、できない言い訳を考える前に引き受けてしまうことを心掛けています（すると後悔するよりもやって良かったと思うことの方が多くなったように思います）。今回もこのように、早い段階で掲載していただき記念になりました。



**氏名** 西城 哲郎

**派遣元** 兵庫県 神戸市

**所属** 産業振興課（農林業振興係）

4月1日から産業振興課に配属となりました。現在は、被災した農地の復旧・復興へ向けての仕事をしています。農地の復旧についてはまだ道半ばですが、一日も早く元のように農業が出来ることを願っています。



**氏名** 橋本 登

**派遣元** 兵庫県

**所属** 管財課（用地調整係）

前任地は岩沼市にいましたが、地域によって被害の大きさの違いを実感しました。今は目の前の仕事をかたづけのに精一杯ですが、やりがいのある仕事です。早く慣れてお役に立てればと思っています。



**氏名** 岡部 正信

**派遣元** 兵庫県 西宮市

**所属** 復興市街地整備課（復興拠点整備係）

この4月に西宮市から派遣できました。こちらにきて思ったのは寒さの厳しさです。地元の方は普段通り生活しておられ日々感嘆させられます。早く慣れて一日も早い復興のため精一杯頑張らせていただきますので、よろしくお願ひします。



**氏名** 北村 武士

**派遣元** 佐賀県 多寿市

**所属** 保健福祉課（社会福祉係）

西は玄界灘、南は有明海と2つの海に面する佐賀県からきました。東北にきたのは初めてで、早い朝と遅い桜に日本は広いなあと感じています。南三陸町の素晴らしい未来を頭に描きながら日々の仕事を頑張っています。



**氏名** 遠藤 和臣

**派遣元** 神奈川県 横浜市

**所属** 上下水道事業所（上水係）

今年、横浜市を定年退職し、次のステージを南三陸町でスタートラインにたつこととなりました。私個人の力は大変微力ですが、復興の力になればと思います。仕事だけでなく、南三陸生活も満喫したいと思います。まずは美味しい海産物を食べ、そしてお米。増える体重を抑えるために、ツール・ド・東北（自転車レース）のサブイベントのフォンド等に参加して、陸や海等の自然を謳歌して行きたいと思っています。皆様、よろしくお願ひします。

## 文化財探訪

文化財を見て歩こう！

町指定 記念物（名勝）

蜘蛛滝 歌津字樋の口（行者の道）



伊里前から弘川に向かって県道弘川町向線を進んでいくと、右側に行者の道の案内看板があります。そこを右折し、上沢集会所や樋の口部落会館の前を通り先に進んでいくと、舗装道路から石畳、そして山道へと入っていきます。

昔、田東山が栄えていた頃、田東山が「西の行場（修験道の修行の場）」だったのに対し、滝のある場所は「東の行場」だったと言われています。そしてこの滝には大きな土蜘蛛が住んでおり、しばしば修行者を悩ませたとの話が伝わったところから「蜘蛛滝」と言われるようになりました。

新緑の5月、色彩もあざやかなつじを楽しむとともに、行者の道を歩いてみるのはいかがでしょうか。

### ご存知ですか？ 文化財保護のこと

土地に埋もれている昔の建物跡やそれに伴う土器・石器などは町の大切な文化財です。一旦壊してしまえば二度と元に戻すことができません。これから住居の新築や土地の造成・改良などをお考えの場合は、必ず教育委員会にご一報ください。

問い合わせ

教育委員会生涯学習課文化財担当  
☎46-2639 FAX 46-2607